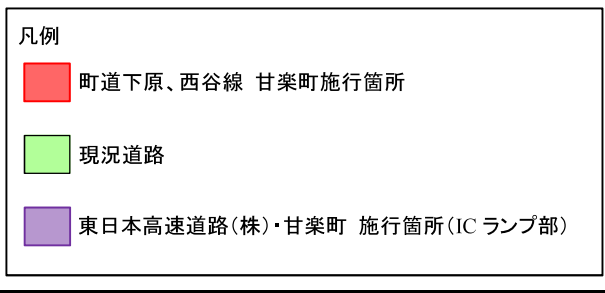
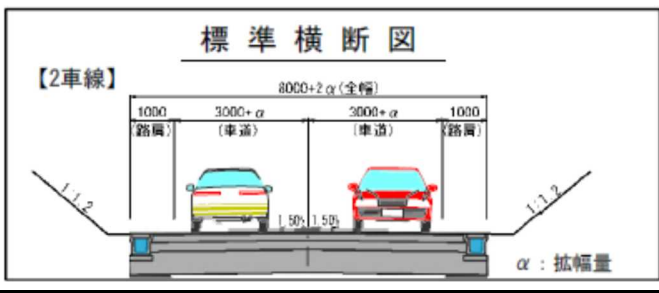
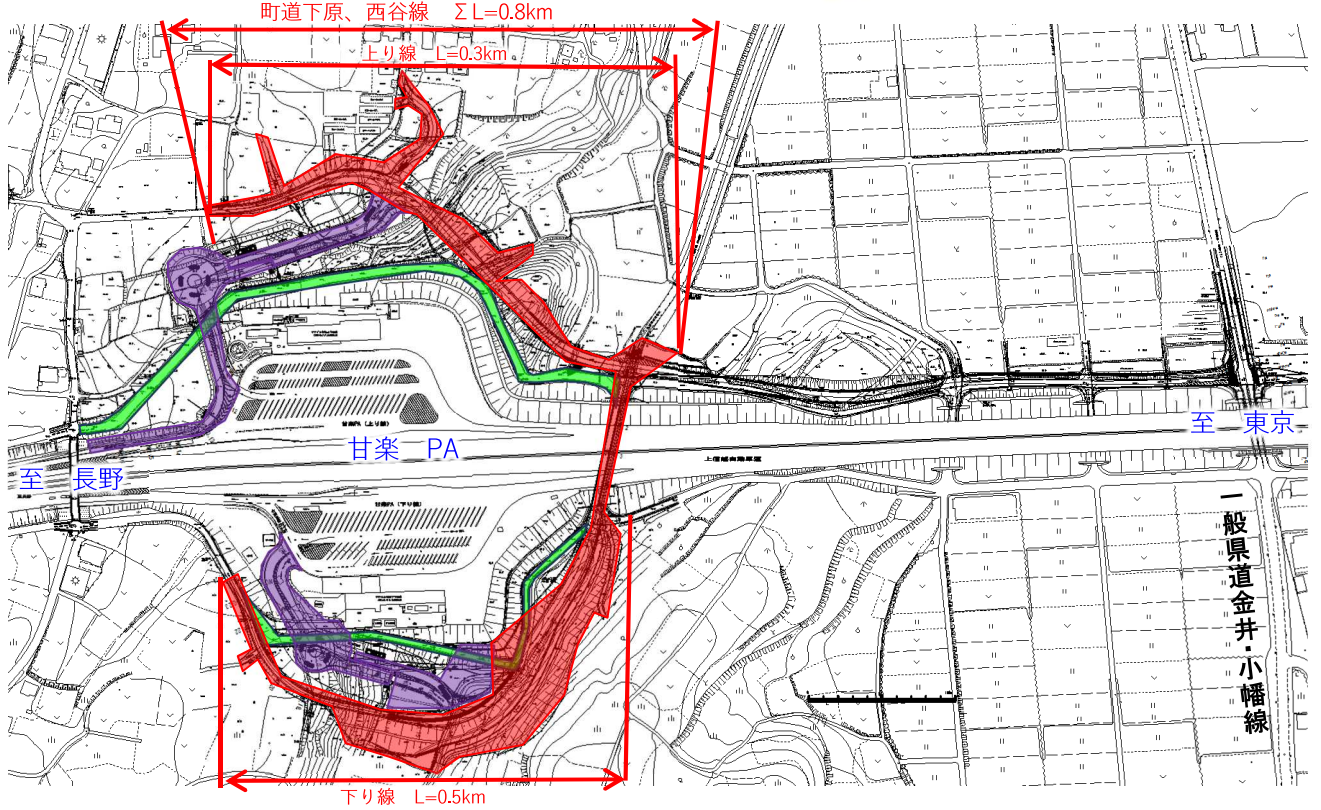


再評価結果（令和4年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：荒瀬 美和

事業名 スマートICアクセス 町道 下原、西谷線	事業区分 地方道	事業主体 甘楽町
起終点 自：群馬県甘楽郡甘楽町大字白倉 至：群馬県甘楽郡甘楽町大字天引	延長	0.8 km
事業概要 町道下原、西谷線は、一般県道金井小幡線と（仮称）甘楽PAスマートICを結ぶアクセス道路であり、高速道路の利便性向上、物流機能の強化、生活利便性の向上等を目的とし、（仮称）甘楽PAスマートICと一体で整備される道路である。		
H28年度事業化	都市計画決定なし	H29年度用地着手
R2年度工事着手		
全体事業費	約6.8億円	事業進捗率
		約36%
計画交通量	859台/日	
費用対効果	B/C (事業全体) 2.8 (残事業) 4.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 4.3/7.0億円 事業費：4.2/6.9億円 維持管理費：0.17/0.17億円
	総便益 (残事業)/(事業全体) 19/19億円 走行時間短縮便益：18/18億円 走行経費減少便益：1.3/1.3億円 交通事故減少便益：0.01/0.01億円	基準年 令和3年
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=2.5~3.0 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=4.0~4.9 (交通量±10%) 事業費：B/C=2.5~3.1 (事業費±10%) 事業費：B/C=4.1~5.0 (事業費±10%) 事業期間：B/C=2.7~2.9 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=4.4~4.6 (事業期間±20%)		
事業の効果等 ・長野方面から天引工業団地までの所要時間が短縮され、物流ルート強化が図られる。 ・甘楽町市街地から高速ICまでの所要時間が短縮され、生活利便性の向上が図られる。 ・観光施設との周遊ルートの形成により、観光産業の向上が図られる。 ・医療施設への搬送時間の短縮により、救急医療活動への支援が図られる。		
関係する地方公共団体等の意見 地域住民説明会を実施し、周辺住民と合意形成を図っており、一日も早い開通を要望されている。		
事業評価監視委員会の意見 事業継続を妥当と認める。		
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等 天引工業団地において、新規企業が1社参入し、操業を開始している。		
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地進捗率100%、事業進捗率約36%		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 用地の取得は完了しており、今後は早期完了を目指し、道路改良工事を推進していく。		
施設の構造や工法の変更等 今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。		
対応方針	事業継続	
対応方針決定の理由	事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。	

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。